

2024年10月23日
広島電鉄株式会社

電車運賃の上限変更認可申請について

広島電鉄株式会社（本社：広島市中区）は、本日2024年10月23日、国土交通省中国運輸局長宛てに鉄道事業及び軌道事業の旅客運賃の上限変更認可申請を提出いたしました。

1. 申請の内容

(1) 申請理由

当社は、広電西広島駅から広電宮島口駅間の宮島線（鉄道区間）16.1 kmと、広島市内を運行する市内線（軌道区間）19.0 kmを合わせた計35.1 kmを営業しており、広島市内中心部から西部及び廿日市市方面間の通勤・通学、並びに宮島への観光等の輸送を担っています。

年間輸送人員については、少子高齢化や交通手段の多様化、広島市郊外への大型店舗進出に伴う市内中心部への買物客の減少等により減少傾向にあり、2019年度は54,687千人、2020年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により38,454千人まで大幅に減少しました。新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行や訪日外国人旅行者の回復により、2023年度の年間輸送人員は47,391千人となりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比較すると約87%であり、未だコロナ前までは回復していない状況です。

このような状況下におきましても、運輸業の根幹である安全・安心なサービスを提供するため、老朽化したレールや枕木、鉄柱等の更新工事を計画的に行い、安全性の向上を図ってまいりました。また、お客様へのサービス向上の取り組みとして、超低床車両の導入や駅・電停、ロケーションシステムの整備を行うなど、便利で快適な利用環境の提供に努めてまいりました。

今後につきましても、広島駅南口広場の再整備事業に伴う、JR広島駅2階への乗り入れによるJRとの乗継時間短縮や市内中心部への所要時間短縮など、利便性向上に努めてまいります。また、2次元コードや専用ICカードを認識媒体とするABT（Account Based Ticketing）方式のMOBIRY DAYSの導入（2024年7月サービス開始、同年9月電車全線サービス開始）に伴い、より便利で使いやすい公共交通を実現するための設備投資を実施してまいります。

これらの設備投資を進める一方、これまでに行ってきた設備投資による減価償却費の増加や昨今の原材料高騰による部材費や工事費の増加、燃料高騰による電気料金の上昇とともに、今後の人財確保のための賃金水準上昇や新規採用のための初任給改定による人件費増加が見込まれるところです。

今後も、安全・安心なサービスの提供や更なる利便性向上を進めつつも、安定した電車事業の継続を目的とした経営の健全化を図るため、運賃の変更について申請するものです。

(2) 申請の概要

・普通旅客運賃

- ①鉄道：均一制運賃240円（現行運賃（対キロ区間制）10～100円値上げ）
- ②軌道：均一制運賃240円（現行運賃の本線20円、白島線80円値上げ）

・定期旅客運賃割引率

- ①鉄道：通勤定期 40%引（現行どおり）
通学定期 60%引（現行どおり）
- ②軌道：通勤定期 32%引（現行本線37%引、白島線34%引）
通学定期 53%引（現行本線53%引、白島線51%引）

- (3) 実施予定日
2025年2月1日(予定)

(4) 増収率一覧

		増収率
定期外		13.9%
定期	通勤	12.9%
	通学	7.4%

(5) 申請・現行運賃比較表

【鉄道】

普通旅客運賃(大人)

	現行	申請
3キロまで	140円	240円
3キロを超え6キロまで	160円	
6キロを超え10キロまで	190円	
10キロを超え14キロまで	210円	
14キロを超え17キロまで	230円	

※中国運輸局長認可後、MOBIRY DAYS を利用する際の割引について、中国運輸局長への届出を予定しております。割引適用後の運賃は、以下のとおりです。なお、広電五日市駅～広電廿日市駅間及び、宮内駅～広電阿品駅間は3キロまでとして定める額とします。

	MOBIRY DAYS を利用する際の運賃
3キロまで	150円
3キロを超え6キロまで	170円
6キロを超え10キロまで	200円
10キロを超え14キロまで	210円
14キロを超え17キロまで	220円

定期旅客運賃(大人1ヶ月)

		現行	申請
3キロまで	通勤	5,040円	5,400円
	通学	3,360円	3,600円
3キロを超え6キロまで	通勤	5,760円	6,120円
	通学	3,840円	4,080円
6キロを超え10キロまで	通勤	6,840円	7,200円
	通学	4,560円	4,800円
10キロを超え14キロまで	通勤	7,560円	7,560円
	通学	5,040円	5,040円
14キロを超え17キロまで	通勤	8,280円	7,920円
	通学	5,520円	5,280円

【軌道】

普通旅客運賃(大人)

	現行	申請
本線(白島線以外の区間)	220円	240円
白島線	160円	

定期旅客運賃（大人 1 ヶ月）

		現 行	申 請
本線（白島線以外の区間）	通勤	8,320 円	9,800 円
	通学	6,210 円	6,770 円
白島線	通勤	6,340 円	9,800 円
	通学	4,710 円	6,770 円

※ 電車全線（鉄軌道全線）が利用可能な定期券として販売いたします。

(6) 連絡運賃変更

中国運輸局長認可後、鉄軌道連絡割引につきまして中国運輸局長への届出を予定しております。割引適用後の連絡運賃は、以下のとおりです。

【連絡】

普通旅客運賃（大人）

	現 行	申 請
軌道線から東高須～草津まで	220円	240円
軌道線から草津南～修大協創中高前まで	220円	
軌道線から広電五日市～広電廿日市まで	230円	
軌道線から廿日市市役所前～阿品東まで	250円	
軌道線から広電阿品・広電宮島口まで	270円	

定期旅客運賃（大人 1 ヶ月）

		現 行	申 請
軌道線から東高須～草津まで	通勤	8,450 円	9,800 円
	通学	6,210 円	6,770 円
軌道線から草津南～修大協創中高前まで	通勤	8,450 円	9,800 円
	通学	6,210 円	6,770 円
軌道線から広電五日市～広電廿日市まで	通勤	9,110 円	9,800 円
	通学	6,350 円	6,770 円
軌道線から廿日市市役所前～阿品東まで	通勤	9,750 円	9,800 円
	通学	6,900 円	6,770 円
軌道線から広電阿品・広電宮島口まで	通勤	10,530 円	9,800 円
	通学	7,290 円	6,770 円

※ 電車全線（鉄軌道全線）が利用可能な定期券として販売いたします。

2. 鉄軌道部門収支の実績及び推定

(単位：百万円)

項目	2023年度 (実績)	2025～2027年度(3年間平均)	
		現行	申請
収入	6,805	6,310	7,078
支出	7,217	8,138	8,127
差引	▲412	▲1,828	▲1,049
収支率	94.3%	77.5%	87.1%

3. 運賃収入内訳

(単位：百万円)

項目	2023年度 (実績)	2025～2027年度(3年間平均)	
		現行	申請
定期外	4,680	4,043	4,607
定期	1,279	1,524	1,728
合計	5,959	5,567	6,335

4. 需要の見通し

(単位：千人)

項目	2021年度 (実績)	2022年度 (実績)	2023年度 (実績)	2024年度 (推定)	2025年度 (推定)	2026年度 (推定)	2027年度 (推定)	
定期外	25,624	29,772	32,085	30,466	29,183	27,542	25,971	
定期	通勤	11,381	11,780	12,100	12,829	13,812	14,563	15,314
	通学	2,797	3,036	3,118	3,108	3,165	3,158	3,151
	計	14,178	14,816	15,218	15,937	16,977	17,721	18,465
合計	39,802	44,588	47,303	46,403	46,160	45,263	44,436	
対前年度比	103.5%	112.0%	106.1%	98.1%	99.5%	98.1%	98.1%	

5. 設備投資実績・計画

(1) 設備投資実績と計画

(単位：百万円)

項目	2021年度 (実績)	2022年度 (実績)	2023年度 (実績)	2024年度 (計画)	2025年度 (計画)	2026年度 (計画)	2027年度 (計画)
合計	1,301	3,649	1,104	3,658	3,825	2,562	1,871

※補助金は含みません。

(2) 主要プロジェクトの内容

ア. 超低床車両の導入

- ・ 目的 バリアフリー化、老朽化車両の更新のため、超低床車両を計画的に導入します（2025年度～2027年度で3編成）。
- ・ 効果 バリアフリー化に加え、車両更新による修繕費抑制、車両故障の低減など輸送の安全に資するものになります。
- ・ 金額 907百万円

イ. 広島駅南口広場の再整備等事業

- ・ 目的 広島駅南口広場における交通結節機能の強化、広島市中心部の東西の核である広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区のアクセス強化等による都心全体の回遊性向上や活性化を図ります。
- ・ 効果 JR線との乗り継ぎ利便性及び市内中心部への速達性向上を図ります。
- ・ 金額 1,995百万円

ウ. MOBIRY DAYS の導入

- ・ 目的 2次元コードや専用ICカードを認識媒体とするABT方式のMOBIRY DAYSの導入に伴い、より便利で使いやすい公共交通の実現を図ります。
- ・ 効果 アプリの2次元コードまたは専用ICカードで乗り降りができ、定期券の購入やチャージがアプリやWebサイトから行うことができます。
- ・ 金額 1,485百万円

6. これまでの経営合理化の状況及び今後の取り組み

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う利用者の減少により、利用実態にあわせたダイヤ改正を実施しました。今後も利用実態に合わせたダイヤ改正を実施してまいります。また接続車での特急乗降サービスを発展させた接続車両ワンマン化やIT点呼システムの導入による営業所の業務の効率化、運行管理システムの導入による中央運転指令の設置等、より省人力化と生産性向上を図るためのDXを推進してまいります。

7. 運賃・料金の多様化の内容

- ・ 電車全線定期券：軌道および鉄軌道連絡においては、従来の区間定期券を廃止し、電車全線が利用可能な電車全線定期券を販売することで、より便利な定期券となります。
- ・ 1年定期券：これまで6ヶ月定期券までしか販売していませんでしたが、新たに1年定期券を販売いたします。通学定期券においては1ヶ月定期券の12倍を8割5分した額で販売し、よりお得な定期券となります。

8. 利用者サービスの向上策

(1) 超低床車両の導入

お子様をお連れのお客様や高齢者だけでなく、キャリーバックをお持ちの旅行者などすべてのお客様にとって乗降しやすい超低床車両を導入し、バリアフリー化を進めてまいります。

(2) 広島駅南口広場の再整備等事業

JR広島駅2階へ当社の電車が乗り入れることで、JR線との乗継時間短縮が期待されるほか、駅前大橋ルートの整備により、広島の玄関口である広島駅から市内中心部への定時性や速達性向上を図ります。

(3) MOBIRY DAYS の導入

従来の定期券窓口に加えて、アプリ上でのチャージや定期券の購入が可能となるだけでなく、将来的により柔軟な運賃制度や割引施策を検討・実施していくことで利便性向上を図ります。

9. 情報へのアクセスについての情報

(1) 運賃、時刻等に関するお問い合わせ先

ひろでんコールセンター（ナビダイヤル）

電話 0570-550700 （営業時間 6:30～21:00）※年中無休

(2) 広島電鉄ホームページ

アドレス <https://www.hiroden.co.jp/>